

柳井津小田家の

# 金毘羅参詣

—明治四年「金毘羅詣」—



「讃岐金比羅宮全景絵はがき 御本宮高台」時岡家文書70-10

目次

目次	1
解説	2
「金刀比羅詣」ルート図	3
1・2	3
凡例	4
金刀比羅詣	5

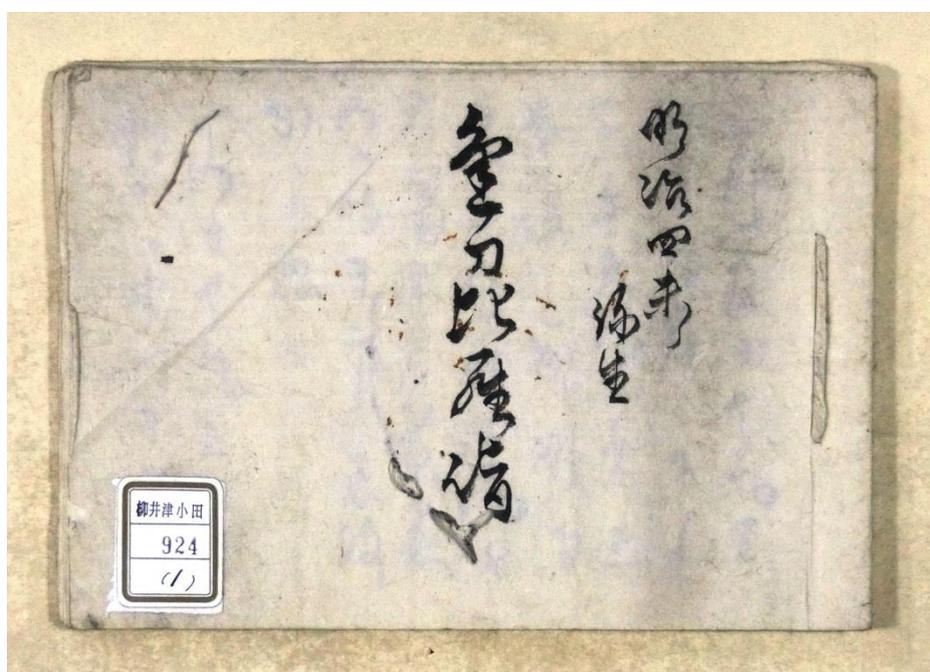


写真1 「金刀比羅詣」表紙

## 解説

平成27年度古文書実践講座の第2班は、江戸時代の防長人による中国・四国の旅をテーマに、3つの旅日記を解説した。そのひとつが、岩国藩領柳井津（現柳井市）の小田家の旅日記「金刀比羅詣」（柳井市金屋小田家文書<sup>924</sup>）である。明治四年（一八七二）、柳井津の小田氏が、讃岐国金毘羅社および安芸国厳島を旅行した際の三月十四日～二十八日の旅が記されている。小田家については「いつくしま日記」の解説で述べたので省略する。

「金刀比羅詣」の旅の主は、「いつくしま日記」同様、小田家六代目当主六左衛門（光迢、明治十二年没）と考えられる。「いつくしま日記」と「金刀比羅詣」の筆跡はよく似ている。また、「金刀比羅詣」の最終頁には「庄兵衛へ取替之分有之」という記載があるが、この「庄兵衛」とは、分家小田庄兵衛家の五代目当主庄兵衛（良延、明治十七年没）の可能性が考えられる。推測が妥当であれば、本家・分家の当主が連れだつたの旅だつたことになる。

三月十四日、柳井津を出船した一行は海路東に向かい、十六日讃岐国多度津に着く。十七日に善通寺、金毘羅社を参詣し、十八日には丸亀を出発。十九日、備後鞆に寄港するが、その後は天候が悪く、鞆を出発できたのは二十二日であった。尾道、糸崎、忠海、能美島などに立ち寄り、二十五日に宮島着。厳島神社に参詣し、能見物な

どをするが、風の具合もあつて宮島出発は二十七日朝となった。二十八日、柳井津に帰着している。

「金刀比羅詣」は、日々の出来事を記した日記部分と旅中の金銀銭の出納を記した部分からなっており、後者からは、旅中、何にどれだけ使ったかがわかり興味深い。

### 平成27年度古文書実践講座2班 受講生

松永恵子・高橋由多子・中村睦美・石井 勇・中澤 淳・阿部和正  
〈サポート〉山崎一郎・和田秀作・吉積久年（山口県文書館）



図1 「金刀比羅詣」ルート・往路 (3/14 柳井津～3/17 金刀比羅)



図2 「金刀比羅詣」ルート・復路 (3/17 金刀比羅～3/28 柳井津)

## 凡例

- 一、当史料は、平成27年度山口県文書館古文書実践講座2班の受講生が解読したものである。
- 一、漢字は原則として常用漢字を使用した。
- 一、変体仮名及び慣用的合字は、「江」(え)、「而」(て)、「者」(は)を除いて、原則として平仮名に改めた。
- 一、適宜、読点および並列点を付した。
- 一、抹消部分は、原則として訂正部分をそのまま本文とした。
- 一、改行や割注は原則として原本のままとしたが、意味をとりやすくするため、改めた場合もある。
- 一、説明として加えた傍注は( )で示した。
- 一、本文右上に小活字( )書きで付した数字は、講座で用いたテキストの頁数を示している。頁の区切りには破線を入れた。
- 一、難読部分は、参考のため該当箇所の写真を添付した。

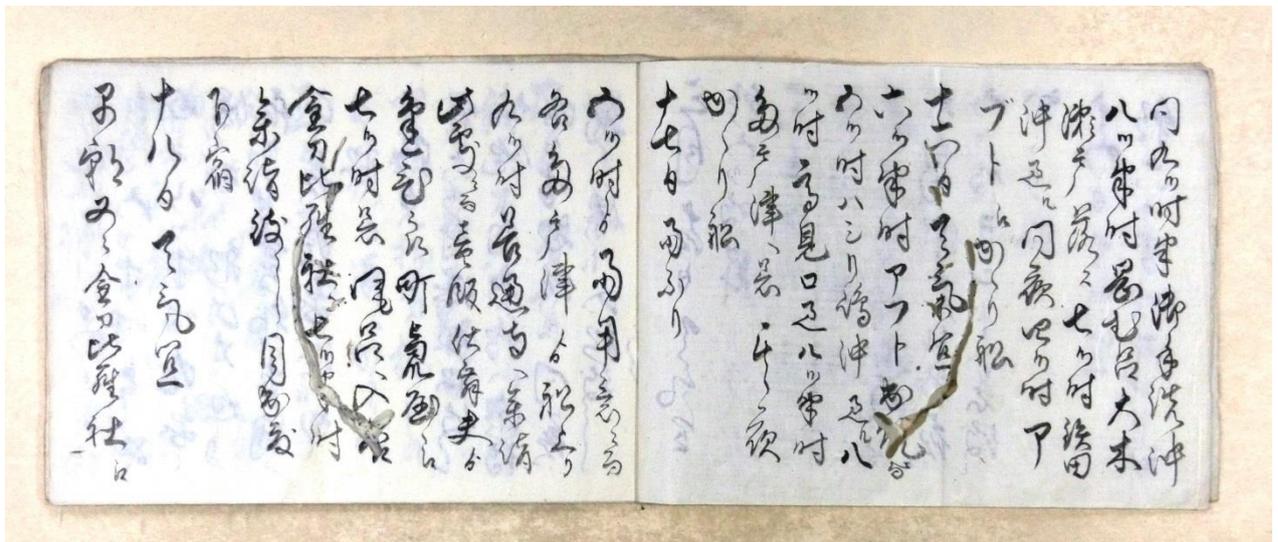


写真2「金刀比羅詣」の日記部分の記載

金刀比羅詣

①  
(表紙)

明治四未ノ弥生  
金刀比羅詣

明治四年

三月十四日

②  
三月十四日、天気宜

朝五ツ時岸之下より

柳井津出帆

一六弁天丸江乗込、

遠崎

遠崎迄出し潮待、

夫より八ツ時追風二付、

大島瀬戸

大島瀬戸を越、夜

音戸

五ツ時ヲントへ着致し、

かゝり船、

三月十五日

十五日、天気宜

③  
朝六ツ半時ヲント出

御手洗沖

同九ツ時半御手洗沖

八ツ半時岡むろ、大木

大木瀬戸

瀬戸落ス、七ツ時鉄田

鉄田沖

沖過ル、同夜四ツ時ア

阿伏兔

④  
ブト江かゝり船、

三月十六日

十六日、天気宜

走島沖

①  
六ツ半時アフト出帆ニ而  
(阿伏兔)

五ツ時ハシリ島沖過ル、八

多度津

ツ時高見口過、八ツ半時  
(多度津)

多戸津へ着、其夜

三月十七日

十七日、雨ふり、

五ツ時より雨用意ニ而

各多戸津より船上リ、  
(多度津)

善通寺参詣

九ツ時善通寺へ参詣

此処ニ而昼飯仕舞、夫より

金ひら町虎屋江

七ツ時着、風呂へ入、  
(各カ)

金刀比羅参詣

金刀比羅社へ七ツ半時

参詣致し候、目出度

下宿

三月十八日

十八日、天気宜

③  
早朝又々金刀比羅社江

御礼致し、夫より買物

相調、五ツ半時とらや

出立、八ツ半時丸亀之

湊へ出ル、船此方へ迫り

居候ニ付、買物相調、

其夜丸亀湊江かゝ

丸亀湊

り船、

三月十九日

十九日、

丸龜出帆

朝六ツ時湊出船致し、

牛島

塩飽之内牛島へ潮待

九ツ時出帆ニ而、同夜

鞆

鞆之湊江入船致し、

かゝり船、

三月二十日

廿日、雨ふり、

朝之間は大雨ニ而、九ツ時

小雨ニ相成候故、鞆町江

買物見物旁揚り申し候、

其夜も湊江かゝり船、

三月二十一日

廿一日、天気、

今日も風悪敷ニ付、湊へ

かゝり居、おりく町へ

揚り、其夜もかゝり船、

三月二十一日

廿二日、朝天気宜、七ツ時より雨ニ成

鞆出帆

朝六ツ時鞆出帆ニ而、五ツ

阿伏鬼観音

時アフト観音様へ詣て、

尾道見物

九ツ時尾ノ道江着、各

町見物致し八ツ時出

帆致し、七ツ時より天気

糸崎

あしく相成候故糸崎へ

かゝり船、

三月二十三日

廿三日、

糸崎出帆

六ツ時より雨ふり候故、八ツ時

忠海

より天気ニ相成候ニ付出船

忠海

夜六ツ時只ノ海□へ

三月二十四日

廿四日、小雨ふる、

音戸

朝五ツ時よりおし船ニ而

能美島

八ツ半時ラント瀬戸

能美島

落ス、雨繁ク相成候故、

三月二十五日

七ツ半時野海島江

能見物

懸り船、

三月二十六日

廿五日、

宮島

六ツ半時よりおし船ニ而

宮島見物

四ツ半時宮島長浜へ

能見物

着、夫より町江へ歩行、

能見物

御社へ参詣致し、能見

三月二十七日

物致ス、其夜芸出江

宮島見物

かゝり船、

三月二十八日

廿六日、

宮島見物

風悪敷ニ付、宮島見物

宮島見物

買物等致し、其夜も懸り船



三月十七日 廿七日、

宮島出帆 朝五ツ時宮島出帆二而、

岩国新湊着 八ツ時岩国新湊着

川上別荘 川上別荘ヲ訪、六ツ時

水尻 出船、夜八ツ半時水尻

迄おし船三而、此処へ懸ル、

三月十八日 廿八日、

水尻出船 朝六ツ半時水尻出船

大島鳴戸 二而、五ツ時大島鳴戸

落とし、四ツ半時

柳井津着 目出度帰宅致し候

受銀覚

〽

三月十四日

一白金三朱

受取

十四日

一同壹朱

同

十六日

一同壹分

同

同

一同壹両

同

十八日

一金札壹分

同

十九日

一白金貳両

とらや二而

同

一同貳分

同

同

一同貳分

同

同

一同貳分

同

一大錢四枚

十九日

一永錢四文

同

一白金貳分

十八日

一金札壹分式朱

同

一白金貳分

廿日

一同壹分

同

一白金貳両

同

一同壹兩貳分

同

一同貳兩二分

廿五日

一金札壹兩貳分

同

一同二兩

同

一白金拾二兩二分

〽

金札五兩壹分式朱

〽

正ニ金札二兩二分

〽

小邊見

大錢四枚  
永錢四文  
丁〇二ノ式百廿文  
内四十五文戻ス  
正ミ百七十五文

⑨ おほゑ

三月十四日

△萩四匁

十五日

一白金三朱

銀二ノ十三匁五分

十六日

一同金壹朱

銀二ノ四匁五分

一多私四匁五分

一同壹匁貳分

一同壹匁貳分

一同壹匁五分

一同壹匁

ベキリト

十六日夜

一同六匁五分

一同四匁五分

一同五匁五分

一同五匁

一同五匁

一同五匁

一同五匁

一同五匁

着代とふふ代  
音戸  
ヲント着代

船着代遣ス

三ツ組籠  
小カゴ三ツ  
庄兵衛  
髪結  
トラ

きんかん

淡ノ岩

飴四包

飯籠式ツ

手付飯籠壹ツ  
ビク壹ツ

硯ふた

十七日

一同五匁五分

一同五匁五分

一同三匁五分

一同貳分

一同壹分式り

一同廿五匁

一同八分

十八日

一同六匁

一同壹匁五分

一同六匁

一同貳匁

一同貳匁

一同貳匁

一同六匁

一同三拾三匁

一同廿目五分

一同八分

一同五分

一同壹匁式分

ベコトモモキ

十九日

簞コザ壹枚

休処餅代

わらし口足

茶代

善通寺參錢

同処昼食七人分

わらし式足

わらし式足

人形四ツ

御神酒徳式ツ

くし式ツ

おこ壹本

フリキ口入

三重籠四ツ

金米糖壹斤せんへい四ツ

茶わん三組

神酒徳式ツ

細引

草り

草り三

一同三拾壹匁式分五り 漬物六曲  
一同四匁 若子小下駄  
是より〇亀

一同十八匁 (丸亀) 〇亀ニテ肴代

一同壹匁四分 豆腐代

一同三匁 (団扇) 四本

一同廿七匁五分 土鍋四ツ 楊枝さし三 ようじ式

一同八匁 網□□式ツ

一同五分 大根壹

一同廿七匁 (団扇) 廿六本

一同四十目五分 籠いろく ほうき十本

一同九匁五分 酒壹升

一同八匁 きんかん壹匁目

一同四匁 紅しよぶが

一同四匁五分 肴代

一同廿八匁五分 上酒二升

ベキコレウレ

一同壹匁五分 (丸亀) 〇亀帆別銀

多戸津 〇亀 札 三百八拾六匁三分七り

白金三ノ五両壹分壹朱

錢三百八十七文

一福札五匁 かつら豆式升  
一同式匁 風ろ銭  
一同三拾式匁 さわら式本

甘日 (豆腐) 酢とふふ

一同拾匁 草り十足

一同四拾目 ちぬ鯛二

一同拾壹匁五分 上酒代

一同三匁 庖丁式本

一同式匁八分 風ろ代

一同十四匁五分 炭壹俵 (虫摺) □し

一同式拾目 花ゴサ五枚

一同壹匁五分 休処

一同式匁五分 あげ油豆腐

一同廿目 京戸樋金十一本

一同十壹匁五分 雲丹代

一同四匁五分 菓子代

一同六匁 あんま

一同廿壹匁五分 宇治茶 日向茶

一同壹匁五分 ねふか

一同廿八匁 アブト鯛

一同五百廿式匁三分 コザ注文前

一同式百八拾五匁壹分 和酒代

〆 壹貫五十四匁四分八リ

白金ニノ五兩貳分貳朱

金 百八十四匁  
ニノ 丁〇九百七十文

廿四日

一金札壹分三朱

酒三升

一白金壹朱

尾道寺  
茶代  
茶碗

一同三朱

真田帶

一同壹朱

お札  
藤くら壹足

一金札壹兩壹分三朱

畳表十枚

一白金貳朱

イトサキ  
いか五ツ

一同壹朱

豆腐

一同壹兩

大豆  
大根  
米壹斗五升  
醬油代

一同壹朱

小供傘

一同貳朱

フント  
めはる三

廿五日

一広札五十九匁

扇子一

一同五十五匁

手櫛貳

一同五匁

能さ敷

一同四匁

くわし代

一同壹匁五分

能番付

一同四十八匁

よふじ  
いろくし  
しやくし

一同九匁

枝折三

一同三拾三匁

枝折一  
つまよふじ  
杓五本

一同五十四匁五分

五徳三

一同六匁

風呂呂四人

一同五十目

根つけ

一同十四匁

肴代

一同三拾四匁五分

酒一升代

廿六日

一同十七匁

紅葉茶代

廿六日

一金札壹分三朱

女雪汰魁

一広札十匁

水からこんふ

一同廿貳匁

男下駄

一同十八匁

男藤くら

一金札貳朱

肴代  
醬油一升

一広札貳匁三分

小貝一升

一同十匁

油代

一同五匁

大根

一同十匁

豆腐

一同五匁

飴代

一金札貳分

白米七升

一広札貳匁

桜みそ

一同十匁五分

白金壹兩貳分三朱

金札貳兩二分三朱

広札四百八拾五匁三分

式百六十目

金札二ノ壹兩三分壹朱

丁〇四百式十文

(15)

合白金拾貳兩貳分貳朱

合金札四兩二分

合丁〇壹貫七百七十七文

此内

丁〇三貫百七十九文

庄兵衛へ取かへ之分有之

(終)